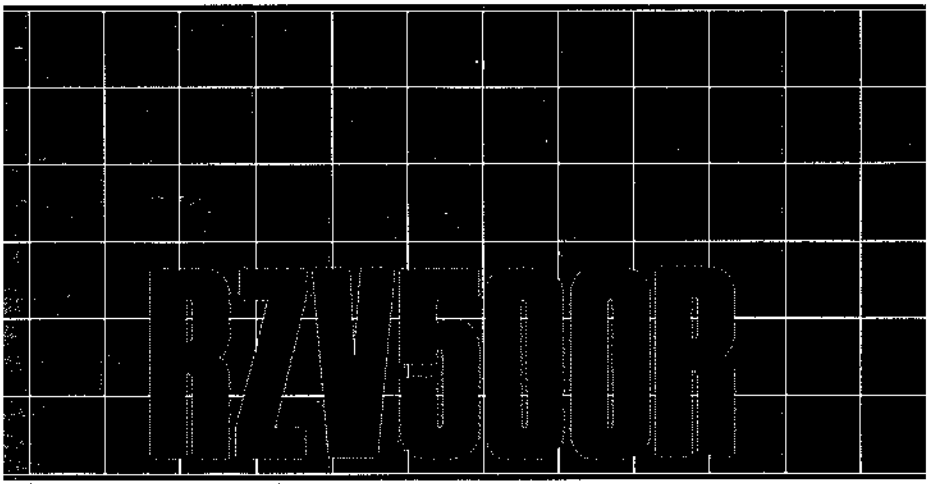
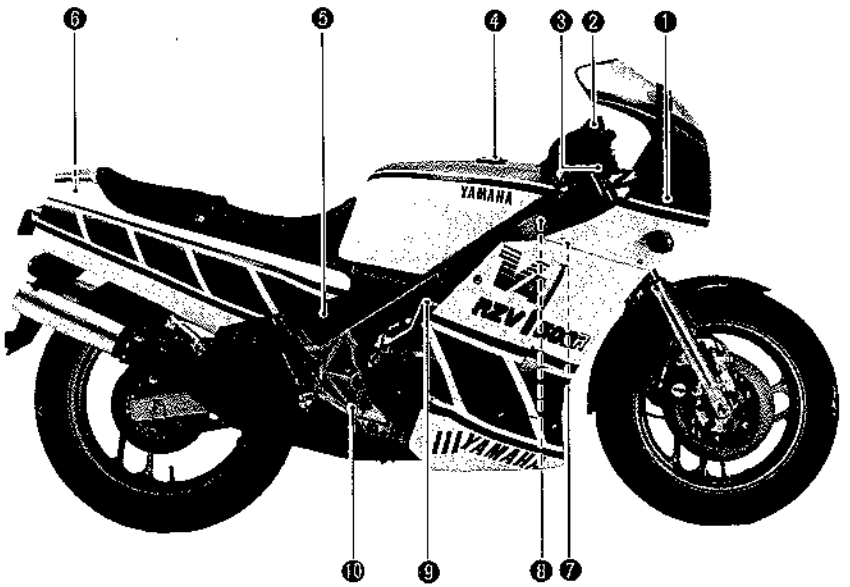
Q-1-9

YAMAHA

取扱説明書



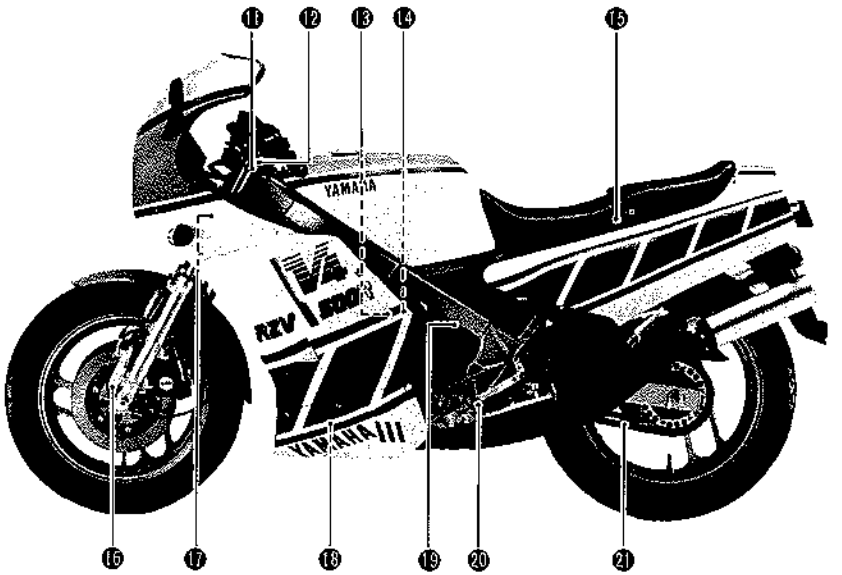
51X-28199-00



各部の名称

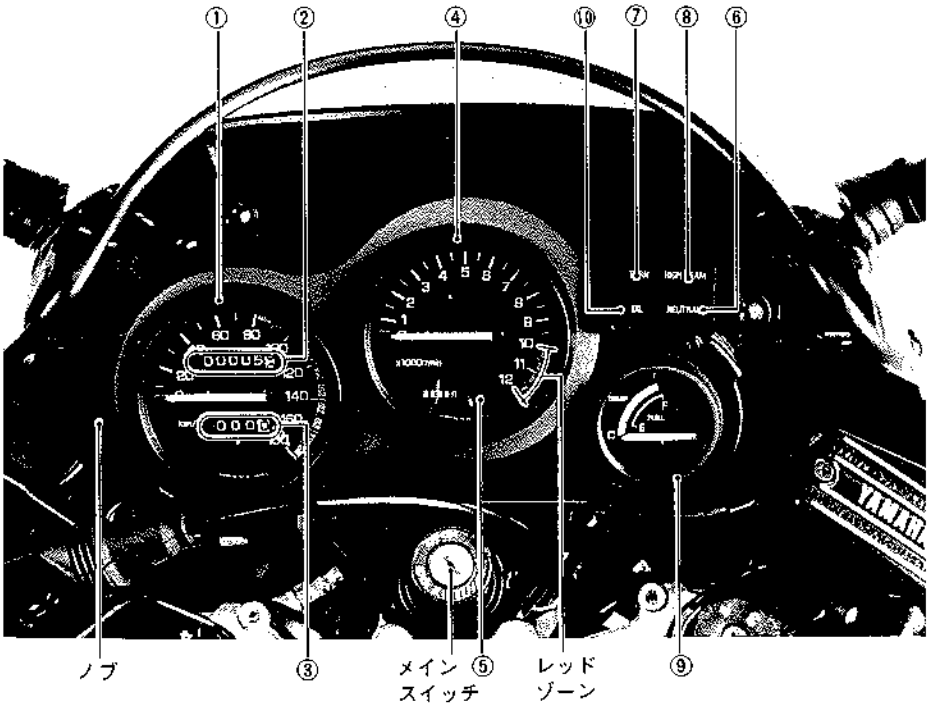
❶ヒューズボックス(P23)
❷ブレーキフルード点窓(P21,24,28)
❸ブレーキレバー(P20,23,28)
❹フュエルタンクキャップ(P14)
❺バッテリ(P26,34)
❻サービスツール(P15)
❼リカバリタンク(P21,27,30)
❽エアクリーナエレメント(P26,29)
❾キッククランク(P17)
❿ブレーキペダル(P20,23,28)

名称と操作



〈…部は外観から見えない部分です。〉

⓫クラッチレバー(P25,29)
⓬ダンピングアジャスタ(P32)
⓭チョークノブ(P17)
⓮フュエルコック(P13)
⓯シートロック(P15)
⓰アンチノーズダイブ(P31)
⓱オイルタンク(P14,22,26)
⓲リヤクッションアジャスタ(P32)
⓳ヘルメットホルダ(P15)
⓴シフトペダル(P18)
㉑ドライブチェン(P26,33)



各部の名称

①スピードメータ

指針は車の走っているスピードを示します。

②オドメータ

この車の走行した総距離をkmの単位で示します。1ケタ目は100m単位です。オイル交換や定期点検整備の目安となります。

③トリップメータ

ノブ(つまみ)をまわして数字を0に戻して出発すればあなたの目的の場所までの走行距離を知ることができます。

④タコメータ

1分間のエンジン回転数を示します。赤目盛りの範囲(レッドゾーン)は許容回転数オーバーを示します。指針がレッドゾーンに入らないように運転してください。

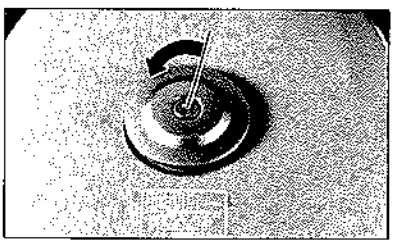
ガソリンの給油

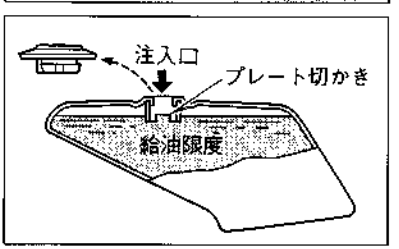
メインスイッチキーでロックを外し、フュエルタンクキャップを外して給油します。

ガソリンは注入口にあるプレート切かき上端部以上入れないでください。

メインスイッチキーを抜き取ると、フュエルタンクキャップを閉めることができません

タンク容量：約22ℓ（予備容量含）
予備容量：約5ℓ
使用燃料：無鉛ガソリン





必ず守りましょう

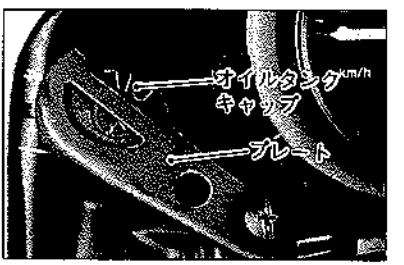
- 給油は必ずエンジンを止めて火気を近づけないでください。
- ガソリンをプレート切かき上端部以上入れると、走行中ガソリンが膨張しにじみ出ることがあり危険です。
- こぼれたガソリンは、布きれ等で完全にふき取ってください。

オートルーブオイルの補給

左側フェアリング内側にオイルタンクがあります。

プレート、オイルタンクキャップを外しオイルを補給します。

オイルタンク容量：約2.0ℓ
使用オイル：ヤマハオートルーブ スーパーオイル



必ず守りましょう

- 走行中オイル警告灯が点灯したら直ちにオイルを補給してください。
- オイルを切らしたまま走行しますとエンジンがこわれる原因になりますので必ずオイル点検をしてください。
- 他銘柄オイルとの混合はしないでください。
- オイル補給のときは必ずエンジンを止めて火気を近づけないでください。
- オイル補給時にプレートを取り外し補給後確実に取り付けてください。

ワイヤツール

プラグ変換等のエンジン整備時のフュエルタンクの支持用として、サービスツール内にワイヤツールが入っています。

①シートを外し、フュエルタンク前側のボルトを取り外します。

②フュエルタンク前側を持ち上げます。

③ワイヤツールをフュエルタンクブラケット左側の孔と右側リヤフェンダステーの一番前の孔に掛け、フュエルタンクを支持します。

注 意

- ワイヤツールを掛けた状態でフュエルタンクを左右方向に無理な力を加えないでください。ヒンジ部のゴムダンパが破損する恐れがあります。
- 指定場所以外へはワイヤツールを掛けないでください。フュエルホース等に無理な力が加わり不具合の原因となります。

